

第6回 定例理事会報告（平成18年10月12日開催）



1 協議事項

ア 地域運動会の進捗状況

10月22日に向けて3回の実行委員会を開催した。

出場種目によっては、まだ最終的な調整が残されているので、参加を望む。

イ 建替え問題《自由懇談会》へ向けて

現在までに顕在化した問題点についての説明があった。

建蔽率、容積率、高さ制限の変更について、最終的な確認が必要。

隣接の国領住宅建替えを参考にしながら、調整をしていく。

今後、自治連、管理組合、公社、市、国領住宅建替組合、旭化成などと更に情報交換を進め、問題点の整理を図る。

11月22日の自由懇談会に向けて、具体的な問題点および確認事項をまとめる。

当号記事の巻頭言および自由懇談会の開催案内を参照のこと

ウ 防災訓練（11月19日）へ向けて

当号記事の《自分たちのことは、自分たちで守る これが鉄則》記事を参照のこと

階段委員に託す《参加者名簿》についての説明があり、了承された。

エ バイク置場検討委員会の設置と今後の方向性

当号記事の《バイク置場新設…》についてを参照のこと

検討委員として選出された理事以外の3名について、今年度の専門委員としたい旨の提案があり、了承された。

次回全体集会（10月29日）までに、検討委員会で素案を作成する。

2 報告事項

ア 《管理組合ニュース》の発行

当号記事を参照のこと

「管理組合ニュース」と「清流」の境界線が、具体的な活動報告および他記事の中で、その違いが不明で、かつ混在化しつつある。当号も含めて今後ホ号棟機関紙は「清流」として統一し、毎月発行する。

今後「管理組合ニュース」は、区分所有者（土地・家屋の所有者）に限定する事項を特集する場合などに発行する。

イ 各担当理事からの日常業務および懸案事項の進捗状況

総務・ — 略 —、広報・前項アを参照のこと

《計画修繕》

設立総会から3年目の見直し時期になってきている。

基本的には、赤字にならないような計画化を図った。

ライフライン、健康関連などを優先する計画とした。

工事は単発の進行ではなく、事項のグループ化を図り、無駄を排除した。



建替え問題などもあるため、大規模修繕については次年度以降に検討委員会を組織するなどして、再検討していきたい。

今年度は、具体的に発生した修繕などに対応することとしたい。

《建築・施設》

8月にガス漏れの修理があったが、今月には污水管腐蝕が原因でトイレ床面が濡れる事件があった。→ 既に修繕済み。

《緑 化》

公園周りの植栽について、全体のバランスなど諸般の事情から、ドウダンツツジを採用することとした。

2、3号棟に関する土留め工事については、伐根したあとの状態によっては、計画が若干変更される可能性がある。

先月に選択済みの業者に対して、再度価格交渉をしてその結果をもって工事を進行させていく。

《環境・清掃》

一斉清掃日は11月19日（防災避難訓練日）で、雨天の場合は中止。

芝刈りの作業（業者）について、芝も雑草も同じように刈り込む結果、アンバランスや刈り込み過ぎなどが生じている場合がある。

業者（シルバー人材センター）と相談して、解消に努める。

居住者も気が付いたら、遠慮なく業者と打ち合わせて解消に努めてほしい。

多摩川クリーン作戦は、11月12日（日）午前中に予定されている。

《遊具等補修整備》

予算面や耐久性などさまざまな要素が絡み合っているので、今後更に検討をしていく。

金額的な問題もあり、基本的には危険物の除去などを優先して、工事実施の優先順位を決めていく。

ペンキ塗りについては、予想外の金額がかさみそうなので、再度検討をする。

《駐 車 場》

当号記事の《バイク置場新設…》を参照のこと。

バイク置場の検討の中で、新設に必要なスペースを積み上げた表について報告、説明があり、今後の検討材料とすることとなった。

ウ 月例・財務報告

9月末までの収支等報告について、承認された。

未納への働きかけについては今後検討し、次回総会に規約の改正も含めて提案をすることが報告された。

エ 各集会（中高年、バイク置場、ときわぎ…）報告

当号関連記事を参照のこと。

